

株式会社 ダンレイ 技術部	Danke	承認	審査	作成
				
作成年月日 2002年10月18日	製品仕様書			

名 称 : 水道用減圧弁
 型 式 : RW-62
 組 立 図 番 : RW2540ZZ0000A1

接続	管接続端	入 口	ねじ込み形 Rc 1
		出 口	ねじ込み形 Rc 1
		負 圧 作 動 機 構	ホース継手 φ6.5 (外径)
構造	機 能	圧 力 調 整 機 構	直動式自力制御型(ダイヤフラム式)
		逆 止 め 機 構	リフト式
		負 圧 作 動 機 構	ボール式
材質	主要部材質	弁 箱	CAC406
		弁 棒	C3531
		ダ イ ア フ ラ ム	NBR
		デ ィ ス ク	EPDM
使用条件	流 体	水道水	
	流 体 温 度	0~60℃以下 (但し、凍結のないこと)	
	雰 囲 気 温 度	-15~60℃ (但し、流体の凍結のないこと)	
	一 次 側 圧 力	0~750kPa	
性能	取 付 姿 勢	垂直 (下から上)	
	設 定 圧 力	65kPa ±6kPa 一次側圧力 350kPa時	
	圧 力 特 性	設定圧力の許容差以内であること	
	開 放 流 量	50L/min以上 一次側圧力 100kPa、二次側開放時	
	逆 流 防 止 性 能	二次側3kPa及び当該減圧弁の設定圧力1分間印可して漏れがないこと。	
	負 圧 作 動 機 構	開 作 動 圧 力	-55kPa以下
		閉 作 動 圧 力	漏れがないこと。
	耐 圧 性 能	一次側 1.75MPa, 水压1分間加压	
耐 久 性 能	10万回作動した後、性能項目を満足すること。		
浸 出 性 能	JIS B 8410 に示す判定基準に適合すること。		

- 取り扱い上の注意事項
1. 取付方向は、弁箱の鋳出し矢印を流れ方向に合わせてください。
 2. 配管施工時の砂、切り屑、切削油などは、十分に洗い落としてください。
 3. 凍結破損しないよう保温などの処理をしてください。また、凍結のおそれがある時は水を抜いてください。
 4. 調節ねじは、作動圧力が変わるので動かさないでください。
 5. 負圧作動弁部のホース口には、万一の水漏れ防止として内径φ6のホースを接続し、ホースの先を排水口に導いてください。
 6. 逃し弁を使用する際は、減圧弁を逃し弁より下に取り付けてください。
 7. 逃し弁を組み合わせて使用する際の設定圧力は、減圧弁の設定圧力を95kPaおよび97kPaにしてください。また、吹き止り圧力が減圧弁の設定圧力と重ならないように注意してください。
 8. 落下品は、作動圧力が変動している恐れがあるため、使用しないでください。
 9. 製品を機器に組み込んだ状態でのご使用状況につきましては、弊社での予見が困難でありますので、品質・性能・安全性を十分に御確認された上でご使用ください。

備考	1. 製造年月表示：略号を下部ふたに捺印または刻印	△ ²	22.04.04	設変No.70-034
		△ ²	11.04.22	設変No.59-184
	2. 水道法基準適合品※認証ラベル貼付品のみ (逆流防止性能、耐圧性能、耐久性能、浸出性能)	△ ²	10.11.30	設変No.59-060(型式コード削除)
		改訂番号	改訂日	改訂内容